

保育理念

私たちは子ども達に
**自分の夢を自分の力で
実現できる人**に
なって欲しいと願っています。

そして、そのためには次のことが必要だと考えています。

- いろいろなことに興味を持ち、自分で考えやってみる気持ちを持つこと。
- 思いやりの気持ちを持って楽しく仲間と関わることができること。
- 安心できる「心の基地」があること。

保育方針

自主性を育てます

ワクワクドキドキするような体験に自ら挑むことで、自主性、考える力が育ちます。子ども達の年齢・発達に応じたいろいろな活動を企画し、経験する機会を設けますが、大人が“やらせる”のではなく、子ども自身が“やってみたくなる”ような環境作りに重点を置き、自由に遊びを創造・発展させる中で、考える力、創る喜びを育みます。

個性を大切にします

やんちゃな子、恥ずかしがり屋な子、怒りんぼ、泣き虫、障がいのある子ども。子ども達は1人ひとり輝いています。いつも“Only One”を尊重し「自分らしさ」を発揮できるように援助します。

思いやりの気持ちが育つ、「心の基地」をめざします

思いやりは思いやりを受けることでのみ育ちます。保育者が子ども達一人ひとりの気持ちを受け止め、「心の基地」になれるよう、思いやりを持って接します。

自然との触れ合いを大切にします

花・木・虫・動物・水等自然やものに対する興味を育て、環境を大切にする気持ちを育みます。



特徴ある保育プログラムの提供

①保護者の皆様が参加しやすい、季節にちなんだ行事(イベント)の実施!

保護者の皆様の職場と保育施設の距離が非常に近いのが事業所内保育施設の特徴です。この特徴を活かして、毎月季節にちなんだ「親子参加型の行事(イベント)」を実施します。一緒になって楽しみましょう!



②体系立てた「リトミック」の導入!

昨今の保育における保護者の幼児教育への強いニーズを踏まえ、幼児教育プログラムとして人気の高い「リトミック」を週に1回年間体系立てたプログラムで学んでいただけます!(指導するのは、リトミック研究センターの資格指導員)



③ネイティブ講師による「英会話レッスン」の導入!

現地のネイティブ講師とオンラインを通じた「英会話レッスン」を週に2回実施することで、幼少期から異文化、異言語に触れるチャンスがあり、保育園に登園するだけで、本格的な英語を学んでいただけます!



④食育へも積極的に取り組んでいきます!

おやつについては、食育の観点から安心して食べて頂ける手作りおやつを極力提供します。また、菜園活動にも積極的に実施していき、収穫した物を使ってのおやつ作りも行っています!